

！ご使用前にはこの『取扱説明書』を必ずお読みください。

取扱説明書



このたびは、本品「ニチネンバーナー 火焰EX (ヒエンイーエックス)」をご購入いただき、誠にありがとうございます。
 ※以後、本品とはニチネンバーナー 火焰EXの事を示します。
 本品を安全に正しくお使いいただくために、ご使用前にこの『取扱説明書』を必ずお読みください。
 お読みになった後は、大切に保管してください。

〈生産物賠償責任保険付〉

本品には、専用容器(ボンベ)は付いておりません。
 ニチネンの表示のある容器(ボンベ)をお買い求めください。
 ※以後、ボンベとは容器(ボンベ)の事を示します。

目次

- 1. 各部の名称..... 1
- 2. 安全にご使用いただくために..... 1
- 3. 特に注意していただきたいこと..... 2～4
 - ボンベとその取扱いについて..... 2
 - 火災事故防止、やけど防止のために..... 3
 - 使用上の注意..... 4
- 4. 本品のご使用方法..... 5～6
- 5. 故障・異常の見分け方と処置方法..... 7
- 6. 日常の点検とお手入れ方法について..... 7
- 7. 長期間使用しない時..... 7
- 8. 主な仕様..... 8
- 9. アフターサービス..... 8～9

【ご使用前に】

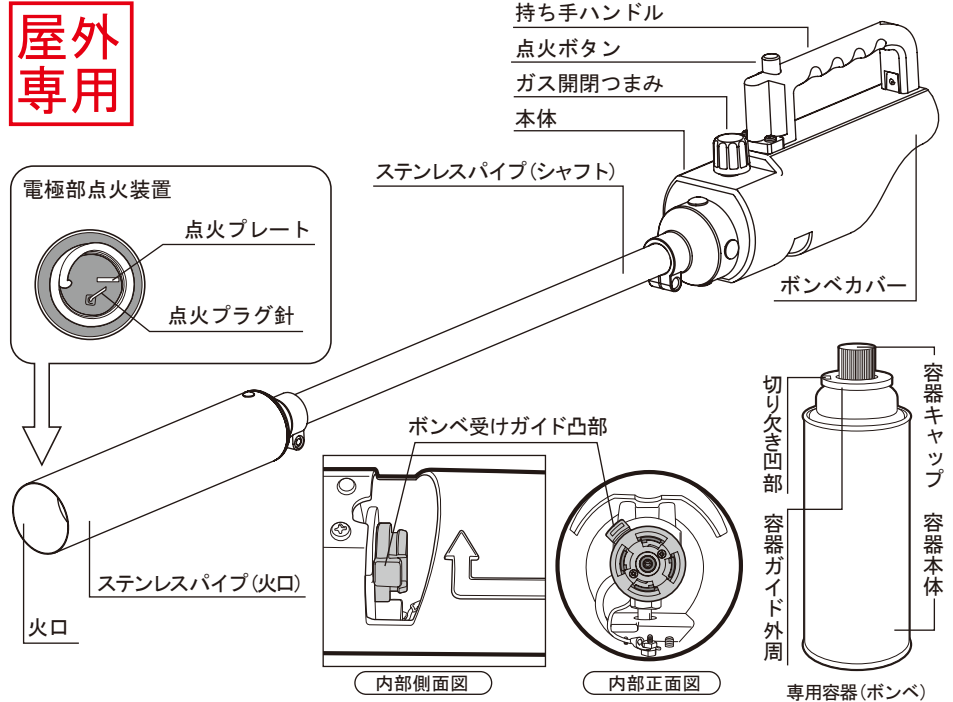
本品を正しくご使用いただき、使用者や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、この取扱説明書及び本品への表示では、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

危険	この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者及び近くの人が死亡または重傷を負う可能性が極めて大きいと想定される場合を表しています。
警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性がある場合と想定される場合を表しています。
注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者が傷害を負う可能性があるか、または物的損害の発生する可能性がある場合を表しています。

絵表示には次のような意味があります。

- 一般的な禁止
- 一般的な注意
- 必ず行う
- 接触禁止
- 火気禁止
- 分解禁止

1. 各部の名称



2. 安全にご使用いただくために

注意

消火用の水、または消火器を必ず準備してから使用してください。

危険

火口のぞき込み厳禁

ご使用中、点火時、消火時は火口部をのぞき込んだり、人に向けてください。大変危険です。

危険

悪天候、強風は作業禁止

悪天候の時、天候が急変した時、特に強風の場合は作業を中止してください。

注意

作業用手袋、長靴を着用し、袖まりの良い服装で作業してください。

注意

作業する周りに人や動物がいなければ確認してください。

警告

作業操作できない人や危険判断ができない人、子供には使用させないでください。

3. 特に注意していただきたいこと

■ポンベとその取扱いについて

⚠警告

- ポンベは熱気のある場所に置かないでください。熱でポンベの圧力が上昇し爆発の原因となり危険です。



- ポンベを火中に投入しないでください。熱でポンベの圧力が上昇し爆発の原因となり危険です。



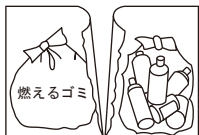
- ポンベは火気や直射日光（室内や車中の窓際など）を避けて、容器キャップを付け風通しの良い湿気の少ない40℃未満の場所に保管してください。



- ポンベを振って“サラサラ”と音のする場合には、まだガスが残っています。そのまま捨てたり、火中に投入すると爆発の原因となり危険です。



- ポンベは完全に使い切ってから、他のゴミと分別して捨ててください。（廃棄方法は各自自治体の指導に従ってください。）



- 本品を使用しない時は、ポンベを必ず取り外して容器キャップを付け、風通しの良い湿気の少ない室温40℃未満の場所に保管してください。



⚠注意

- ポンベは、(株)ニチネン製カセットガスポンベを使用してください。それ以外のものは使用しないでください。違うメーカーのポンベを使用した故障及び事故等については保障しかねます。ポンベに表示してある注意事項をよく読んでからご使用ください。

- 気温が10℃以下の時には、ポンベをひと肌程度の暖かさで温め、よく振ってから本品にセットしてください。（ブタンガスは気温が10℃以下では気化しにくく、0℃以下では気化しません。）

- ポンベのガスを故意に吸い込みますと、窒息死する恐れがあります。

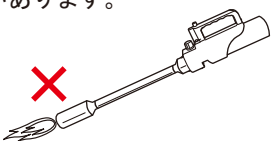
- ポンベに強い衝撃を与えないでください。ポンベが変形すると本品にセットできなくなったり、ガス漏れの原因となります。



- 海拔の高い高地でのご使用は、燃焼不良の原因になりますので、ご使用にならないでください。

⚠危険 ポンベの過熱厳禁

- ポンベにバーナーの炎や熱を直接近づけないでください。熱でポンベの圧力が上がり爆発する危険があります。



火気禁止



■火災事故防止、やけど防止のために

⚠警告 可燃物近接厳禁

- 火気厳禁の場所、家屋、板べい、かやぶき屋根、はめ板などの燃えやすい物のそばでは火災の原因になりますので絶対使用しないでください。半径3m範囲以内に可燃物がないことを確認してから使用してください。



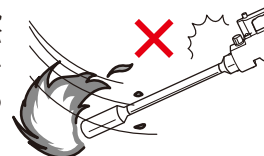
可燃物近接
使用禁止



- 使用の際は、消火用の水または消火器を用意し、火災には十分注意してください。
- 風の強い時、火災の発生の恐れがある時は使用しないでください。
- 火災は思いもよらないことから発生することがありますので十分注意してください。

⚠注意 向かい風操作厳禁

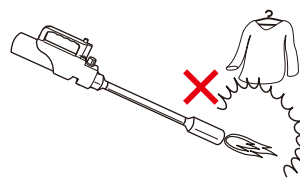
天候急変による風の中での作業はお止めください。向い風で操作すると火が手元まで来てやけどをする恐れがあります。



- 本品を使用して衣類の乾燥や暖房器具のかわりとして使用しないでください。引火等火災の原因となり大変危険です。



禁止

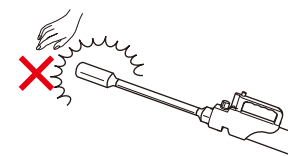


⚠注意 やけどに注意

- 燃焼中や消火後しばらくは、火口及びその付近が熱くなっています。手で直に触れないでください。やけどの恐れがあります。



接触禁止

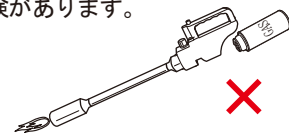


⚠注意 ポンベ交換時消火

- ポンベの交換は必ず火を消してから行ってください。ガス開閉つまみを「閉」にしても10秒間位残ガスが燃えるため、すぐに消火しません。火をつけたまま交換するとやけど、火災の危険があります。



禁止



⚠注意 消火を確認

- 作業終了後、ご使用後はバーナーの火、燃やした場所の消火を確認してください。燃やした場所には必ず水をかけ、火種が残っていないことを確認してください。
- 使用後、時間をおいてから再度消火を確認してください。
- 燃やしてはならない物、場所にはあらかじめ水をかけておいてください。
- 植木など生木でも燃えることがありますので十分注意してください。



必ず行う



⚠注意

- 正しい使用目的とは異なる使い方、間違った使用方法により、人的物的損害が生じた場合は、メーカー保証の対象外になります。ご注意ください。

■使用上の注意

⚠危険

- ガソリン、灯油、ガスなどの危険物の近くで使用しないでください。引火による爆発の恐れがあり危険です。



禁止

⚠危険

- 作業中以外は火を消してください。火がついたまま放置をしないでください。火がついたままの移動は大変危険ですのでお止めください。



禁止

⚠注意 落下禁止

- 手でしっかりと持って作業してください。落下の衝撃で思いもよらない事故に発展する恐れがあります。



必ず行う

⚠注意 異常時使用禁止

- 正しい使用方法を行っても異常燃焼を起こした場合、また「故障・異常の見分け方と処置方法」で処置しても症状が改善されない場合は使用しないでください。ご自分で修理せず、購入された販売店、または弊社お客様相談室までご相談ください。

⚠注意

- 使用しない時は、ポンペを外してください。



必ず行う

⚠注意

- 子供の手の届くところに置かないでください。また子供には絶対に使わせないようにしてください。

4. 本品の使用方法

⚠危険

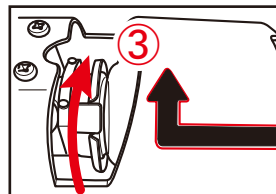
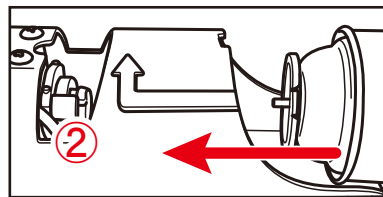
ポンペは正しくセットしてください。正しくセットされないとガス漏れを起こし危険です。

⚠注意

必ず屋外で
ご使用ください。

1. ポンペの取り付け

- ①ガス開閉つまみを「閉」の方向へ止まるまで回し(時計回り)、ガス栓が完全に閉まっていることを確認してください。
 - ②ポンペの切り欠き凹部を本品に挿入します。ポンペ受けガイド(橙色)凸部と合わせてください。
 - ③ポンペを本品矢印の方向へ止まるまで回して固定してください。ポンペ受けガイド凸部がのぞき窓の中央であれば固定完了です。
- ※強く回しすぎにご注意ください。



必ず行う

⚠警告 点火前には必ずガス漏れがないことをご確認ください。

ポンペを本品にセット後、ガス開閉つまみが「閉」になっているにも関わらず「シュー」というガス漏れ音やガスの臭いがある時は、ポンペが正しくセットされていません。もう一度確実にセットし直してください。もう一度確実にセットしても、つまみ「閉」でガス漏れ音がある時は、ガス漏れの恐れがありますので、使用を中止し、点検・修理を依頼してください。

2. 点火

⚠警告

白い霧状の生ガス(※1)が出た時は、点火はしないでください。生ガス(※1)に点火すると、赤炎で大きく燃え上がり、やけどや火災の恐れがあります。生ガス(※1)が出た時はすぐにガス開閉つまみを閉じ、しばらくしてから生ガス(※1)が出ないことを確かめてから点火操作を行ってください。

生ガス(※1) = 気化していない白い霧状のガス

点火方法

- ①バーナー先端(火口)が上向きになるように本品を持ち、ガス開閉つまみを「開」の方向に回してガスを出します。ガス開閉つまみを「点火位置」と表示された位置まで回して下さい。(わずかにガスが出る「シュー」という音がします)
- ②点火ボタンを「カチッ」とクリック音がするまで押して下さい。点火するまで数回程繰り返し押しして下さい。

⚠危険

火口ののぞき込み厳禁

着火時、使用中及び消火時は火口をのぞき込んだり人に向けてたりしないでください。やけどの恐れがあります。

※万一、点火しない場合は生ガス(※1)が出ていないことを確認し、着火ライターなどで点火してください。

3. 火力の調節

- ①炎を確認しながら、ガス開閉つまみを「開」の方向(反時計回り)にゆっくり回してください。
 - ②ガス開閉つまみを急激に回すと炎が消え、ガス漏れを起こし危険です。
 - ③作業中、天候急変による外気温度低下や風などで炎が消えることがありますので、ご注意ください。
 - ④途中で消えた場合、すぐにガス開閉つまみを「閉」にして(時計回り、止まるまで)生ガスが出ないことを確認し、再度点火してください。
- ※ガス開閉つまみは約2周まで回ります。開閉の回転方向にご注意ください。
「開」... 反時計回り、「閉」... 時計回り

4. 消火

- ①ガス開閉つまみを「閉」の方向(時計回り)へ止まるまで回して消火してください。
 - ②完全に閉じても、残ガスが燃えてすぐに火は消えません。しばらくして(10秒程度)消火します。
- ※バーナーの火が消えたことを必ず確認してください。

⚠注意 周囲に火気などのないことを確認してください。

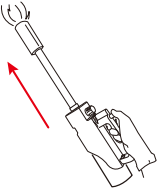


必ず行う



⚠注意

点火はバーナー先端(火口)を斜め上向きにして点火してください。



必ず行う



必ず行う

警告 緊急時の消火方法

手元に大きな炎がきたり、本体が燃え上がるなど緊急の場合には、あわてずガス開閉つまみを「閉」にし、水につけるか消火器を使って消火してください。消火を確認後、全体が冷えてからポンベを取り出し、購入された販売店、またはお客様相談室にご相談ください。

注意 再度消火確認

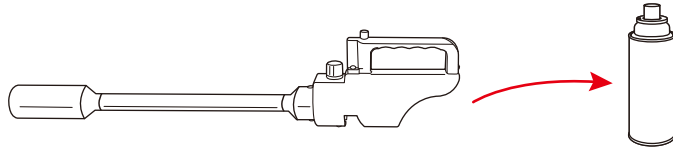
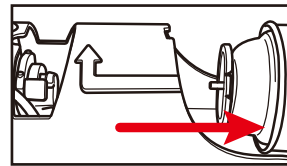
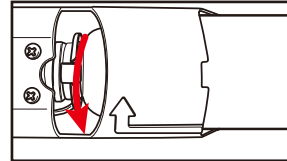
使用後は燃やした場所に必ず水をかけ、火種が残っていないことを確認してください。時間をおいて再度消火を確認してください。



5. ポンベの取り外し方法

警告 完全に消火したことを確認してからポンベを取り外してください。

- ①ポンベの取り外しは、取り付け方法の逆に回して、ポンベ受けガイド凸部から取り外してください。
- ②取り出したポンベは、必ず容器キャップを付け、風通しの良い湿気の少ない室温40℃未満の場所に保管してください。



危険 ●火力を弱めすぎると、風などで炎が消えることがありますのでご注意ください。

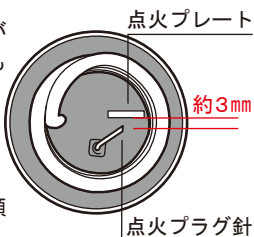
注意 煙による立ち消え注意

作業中、焼却物から出る煙を吸い込み炎が立ち消えることがあります。火口を必要以上に焼却物に近づけたり、雑草の中に突っ込んだりしないでください。

電極部点火装置の調節について

※必ずガス開閉つまみを完全に閉じ、ガスが出ていないことを確認してから行ってください。

火口先端の電極部点火装置の位置がずれると、点火スイッチを押しても火花が飛ばず、点火できません。点火プレートと点火プラグ針との距離が図のように約3mmになるように調節してください。それでも点火しない場合は点検・修理を依頼してください。



上手な草焼き方法

生えはじめに焼き払う

雑草は生えはじめに焼き払うのが最も効果的です。また焼くことにより害虫退治、土壌の殺虫、殺菌、活性化、雑草の種・毛根の焼却など様々な効果があります。

二度焼きが効果的

長く伸びきってしまった青草を焼く場合は一度に焼ききろうとせず、ゆっくり歩くらぐらいの速度で一度簡単に焼いてください。2~3日後、青草は枯れています。さらにもう一度枯れたものを焼却すれば効率よく処理できます。

5. 故障・異常の見分け方と処置方法

原因	現象	点検・調整	点検・調整	点検・調整	点検・調整	点検・調整	点検・調整	点検・調整	点検・調整	処置方法
		(ガス出ていない)	(点検)	(点検)	(点検)	(点検)	(点検)	(点検)	(点検)	
ポンベ内ガス残量不足		●							●	新しいポンベに取り替える
ノズルのつまり		●								点検修理を依頼する
白い霧状の生ガスが出る			●			●				開閉つまみを閉じ、ガスの出量を少なくして点火する
ガスが出る量が多い			●							開閉つまみを閉じ、ガスの出量を少なくして点火する
電極部の汚れ			●							火口が冷えてから汚れをふき取る
点火の操作が適切でない		●	●				●	●		取扱説明書をよく読み、正しい操作をする
ポンベのセット不良		●	●							ポンベを正しくセットする

6. 日常の点検とお手入れ方法について

- ご使用後はそのつど必ずお手入れをしてください。
- 点検・お手入れは、消火後必ずポンベを取り外して、火口が十分に冷えてから行ってください。



- 故障または破損したと思われる場合は、本品の使用をやめて、購入された販売店、または弊社お客様相談室までご相談ください。



7. 長期間使用しない時

- 本品にポンベをセットした状態のまま保管せず、必ず別々に保管してください。
- 子供の手の届かない場所に保管してください。
- 火口が十分に冷えてから箱に入れ、湿気の少ない場所に保管してください。直射日光のあたる場所に放置したり、雨ざらしにしないでください。
- サビや劣化を防ぐため、保管する前に本品がよく乾いているかご確認ください。
- 転倒・落下させないように保管してください。
- ポンベは、容器キャップを付け、風通しの良い湿気の少ない室温40℃未満の場所に保管してください。



- ご使用の有無にかかわらず、汚れやサビが酷かったり、古くなったものは、安全のためご使用前に点検・修理を弊社お客様相談室までご相談ください。
- ※ポンベを保管していたり、保管状態が悪いとサビが発生し、ガス漏れの原因になることがあります。時々点検してください。ポンベは古いものから使用し、早めに使い切ってください。



8. 主な仕様

商 品 名	ニチネンバーナー 火焰EX
型 式	NB-011
点 火 方 式	圧電点火方式
外 形 寸 法	全長798mm×幅73.5mm×高さ126.4mm
重 量	約700g
火 口 径	φ45mm
炎 サ イ ズ	φ45mm×約300mm
最大火炎温度	1,300℃
発 熱 量	16.3kW (14,000kcal/h) ※
使 用 ガ ス	ブタンガス
使用容器(容量)	株式会社ニチネン製力セットボンベ (250g)
燃 焼 時 間	約10分～20分 (ボンベ1本) ※
製 造	株式会社ニチネン (日本製)

●本品にはボンベは含まれておりません。※5分間の燃焼データを1時間に換算したものです。※測定环境温度23℃

9. アフターサービス

- 修理を依頼される前に、7ページの「故障・異常の見分け方と処置方法」を見て、もう一度ご確認ください。
- 故障または破損したと思われる場合、本品の使用をやめて、購入された販売店、または弊社お客様相談室までお問い合わせください。
- 保証書に記載されている無償修理規定以外は、有償となります。詳しくはお問い合わせください。

※ アフターサービスをお申し込みの際には、購入された販売店、または弊社お客様相談室までご連絡ください。

保 証 書

※9ページの無償修理規定を必ずお読みください。

商 品 名	ニチネンバーナー 火焰EX	型 式	NB-011
保 証 期 間	ご購入年月日より1年間	ご購入年月日	年 月 日
お と ころ		販 売 店 名	
お な ま え		住 所	
電 話 番 号	()	電 話 番 号	

発売元



お客様相談室

☎ 0120-551-256

月曜～金曜 9:00～17:00 [祝日、弊社休業日を除く]

本書は、本書記載内容で無償修理を行うことをお約束するものです。ご購入年月日から保証期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示の上、購入された販売店に修理をご依頼ください。

【無償修理規定】

1. 保証期間内に取扱説明書などの注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には購入された販売店（修理申出先）に修理をご依頼ください。無償修理をいたします。
2. 保証期間内に故障して無償修理を受ける場合には商品と一緒に本書をご提示の上、購入された販売店（修理申出先）にご依頼ください。
3. ご贈答品などで本書記載の、購入された販売店に修理を依頼できない場合には、上記お客様相談室へご連絡ください。
4. 保証期間内でも次の場合には有償修理となります。購入された販売店（修理申出先）へご依頼ください。
 - a) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障や破損
 - b) お買い上げ後の落下などによる故障や破損
 - c) 火災、地震、水害、その他天災地変、公害による故障や破損
 - d) 保証書の提示がない場合
 - e) 保証書にご購入年月日、おところ、おなまえ、電話番号、購入された販売店名の記入がない場合や字句を書き替えられた場合
 - f) 本品のご使用状況により判断させて頂く場合
5. 保証書は再発行できませんので、紛失されないよう大切に保管してください。

◎恐れ入りますが、故障・異常の内容をご記入ください。

※この保証書は本書内容に明示した期間・条件のもとに、無償修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理など、ご不明な場合は、購入された販売店、または上記お客様相談室までご連絡ください。

※製品の改良に伴い、外観および仕様は予告なく変更することがあります。